

## 2023年度第1学期面接授業一覧（共修生用）

（日程順）

担当講師	科目名	日時	授業概要
河原 温	ルネサンスの社会史	5月27日（土）	ヨーロッパの文化史上の一大画期として語られてきた《ルネサンス》という概念を再検討し、14～16世紀のヨーロッパの社会と文化における新たな現象として《ルネサンス》の意義を考えます。
		5月28日（日）	
西沢 徹	植物の生活史と進化	6月10日（土）	植物の一生について、個体レベル（生活環）と種および集団レベル（生活史）の両面から基本的な特徴について理解することを目指します。次に、植物の多様性について、本講義では特に被子植物の繁殖様式に視点を当て、それらの多様性がどのようなメカニズムで創出されたのか、進化的な視点から理解することを目指します。植物に関する基本的な事項から解説をおこないます。特に、身近な植物に関する理解と興味深化に重点をおいて講義を進めます。
		6月11日（日）	
佐野 治	地域福祉と地域開発	6月17日（土）	私たちが暮らすもっとも「身近な地域社会」、そしてアジアやアフリカなどの「はるか遠く、貧しい国の地域社会」、それぞれの地域社会で起こっている諸問題を関連付けて考えます。日本では向こう三軒両隣の復活、助け合い・支え合い活動、地域づくりなど、公私の地域福祉活動を通し個人・地域の諸問題の解決を図ります。実践事例を通して、地域福祉、コミュニティソーシャルワーカー、スクールソーシャルワーカーの活動を紹介します（また地域福祉活動の中に、開発途上国の諸問題、特に児童問題）を取り込み、地域開発を支援する活動を検討します）。
		6月18日（日）	
生駒 俊英	みんなの家族法入門	6月24日（土）	この授業では、家族法（親族法・相続法）を範囲として、その中から時限毎にテーマを決めて進めていきます。授業では、各テーマの制度概要の説明から始まり、当該テーマに関する問題点、今後の動向等についても触れ、みなさんが考えられる内容にしたいと思います。内容レベルとしては、入門レベルとしていますので、法について初めての方であっても、興味がある方は受講できます。
		6月25日（日）	
飯田 健志	環境経済学の基礎理論	7月8日（土）	この授業の目的は、自然環境に対する人々の行動や環境に有害な行動を是正するための環境政策を理解・評価するための手段として、環境経済学の基礎理論を習得することです。授業の前半では、環境経済学や経済と環境との基本的関係について説明した後、環境政策を評価するための基礎理論（分析道具）について学びます。後半は、環境政策を評価する際の判断基準について説明した後、分析道具を用いて、直接規制、環境税、排出量取引についてそれぞれの誘因的側面、経済的側面、そして分配的側面などを検討していきます。
		7月9日（日）	

【授業時間帯】

1時限	9：30～11：00
2時限	11：10～12：40
3時限	13：30～15：00
4時限	15：10～16：40

※ 科目によっては準備物が必要な場合がありますので、授業概要を確認の上、詳細については、福井学習センターまでお問合せください。